

しゃきょう

令和3年1月1日発行 第437号

発行 八丈町社会福祉協議会

八丈町三根2番地

TEL 04996-2-2609

FAX 04996-2-4655

心配ごと相談 TEL2-5000

Eメール info@8jo-syakyo.or.jp

HP http://8jo-syakyo.or.jp/



社協では令和2年度～6年度に掛けて、第3次みつわ計画に基づき事業を行っていきます。

新年おめでとうございます

新年あけまして、おめでとうございます。皆様方には、平素より社会福祉協議会の活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。



会長 葛馬忠道

社協では、「老いも若きも、障がいのある人もない人も、誰もが分け隔てなく社会の構成員として生きがいを持ち、安心・安全な生活、そして活動できる社会を目標に、住民参加による福祉のまちづくりをめざす」の理念の下、福祉に関する事業に取り組んでおります。

しかしながら、昨年は、新型コロナウイルスで始まり、新型コロナウイルスで終わると言っても過言ではないほどに、長期にわたって世界的に猛威を振るう新型コロナウイルスの感染拡大予防策に迫られる一年でした。

その新型コロナウイルス感染拡大に鑑み、例年実施しております「給食サービス」「サロン」は日程の変更、「敬老会」は事業内容の変更、そして「福祉交流会」「福祉バザー」においては、3密を避けるため、やむを得ず開催中止という判断に至りました。

ただし、その他の「移送サービス」「福祉用具貸出」「訪問介護」「訪問入浴」などは、高齢者や身体・知的・精神障がい者の生活に密接な事業に関しては感染防止対策を万全に、止めることなく実施いたしております。

ウィズコロナという新語も生まれておりますが、本年はコロナに向き合い、新しい生活様式にシフトしながら、「子供・高齢者・障がい者などすべての人が、地域・暮らし・生きがいを共に創り、地域の多くの住民が役割を持って支え合い、自分らしく活躍できる地域コミュニティ」（地域共生社会）づくりに取り組み一年になることとしましょう。

これらのことを踏まえ、八丈町の地域福祉計画（はちじょうHEARTプラン）「ふれあいのある安心で住みやすいまち」～みんなが協働して地域福祉を築く～を基本理念として、社協の活動の指針となる「第3次みつわ計画」（地域福祉活動計画）を策定し、「安心して暮らせる社会」の実現に向けて取り組んでまいります。

事業を推進していくには、地域の皆様の格段のご理解とご支援、ご協力が一番の支えであり、大きな力となります。

本年も変わらぬご支援ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

皆様方にとって今年も幸せな一年となりますように祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

特例貸付受付期間再延長について

緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付受付期間が再延長されました。

本特例貸付の受付締め切りは12月末の予定でしたが、全国での申込状況を踏まえ、令和3年3月末までに再延長となりました。

左の表の通りこれまでと大きな変更はありませんが、総合支援の申込においては「自立相談支援事業所」（八丈支庁福祉係）の支援を受けることが要件となります。

	緊急小口資金 (特例貸付)	総合支援資金 (特例貸付)
貸付対象者	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業者等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯
貸付上限	20万円以内	2人以上世帯：月20万円以内 単身世帯：月15万円以内 貸付期間：原則3月以内
据置期限	1年以内	1年以内
償還期限	2年以内	10年以内
貸付利子	無利子	無利子

詳しくは左記の担当者にお問い合わせください。

【お問い合わせ】TEL 2-2609 担当 奥山

子どもの学習・

生活支援事業のご案内

八丈町の子どもたちを対象とした参加費無料の学習教室を4か所で開催しています。

■開催場所開催時間（対象者・定員）

- 富士中学校 図書室 14時30分開始
(富士中学校1～3年生・30名)
- 大賀郷中学校 パソコン室 14時30分開始
(大賀郷中学校1～3年生・20名)
- 三原中学校 パソコン室 14時30分開始
(三原中学校1～3年生・20名)
- 保健福祉センター会議室・和室 14時開始
(各小学校1年生～高校3年生・20名)

クリスマスリース作りイベント報告

本事業では勉強だけではなくイベントを実施しています。

12月12日（土）に保健福祉センターでクリスマス

リース作りを行いました。参加した子どもたちはそ



楽しくリース作りが出来ました

れぞれ気に入った色の布を飾り付け、かわいらしいリースを完成させました。

今後ともみんなで楽

しめるイベントを企画しています。1月は書

初めイベントを実施予定です。



これから子どもたちが安心して気軽に集まることができる居場所づくりを目指して運営を続けていきたいと思っています。

各教室の定員には余裕があります。体験参加など、相談を随時受付しています。

【お問い合わせ】TEL 9-5152 担当 沖山

寄附者一覧

ご寄附いただきました、誠にありがとうございました。

皆様からいただきましたご寄附は、高齢者や障がい者の方々の在宅福祉サービス等、島の福祉のために大切に使用させていただきます。

菊池 武倫 殿（大賀郷）

100,000円

亡妻（モト子殿）の

忌明けに際して

石井シゲ子さん、百歳お祝いご報告

社協では、百歳のお誕生日を迎えた方を対象に「百歳お祝い事業」を行っています。この事業はご自宅等にお伺いし、賞状やお祝い金を贈呈するものです。11月に百歳になられた方がいましたので、ご報告いたします。

11月29日、三根在住の石井シゲ子さんがめでたく百歳のお誕生日を迎えられました。社協では、11月30日に八丈町と共にご自宅に伺い、お祝いをいたしました。

シゲ子さんは三根地域で生まれました。23歳の時に小笠原の母島でご主人の政文さんと共に製氷のお仕事をしていました。



とてもお元気で、当日は沢山お話しいただきました！

その後八丈島に戻ってからは、政文さんと共に電気工事の仕事を85歳までされていたそうです。

シゲ子さんは百歳になった今でも畑仕事をするなど、とてもお元気でした。曾孫を見るのが楽しみとおっしゃっていました。

これから末永くお元気にお過ごしください。百歳おめでとーございます。
(中島潮音)

困った時に相談できる社会を目指して

12月15日、大阪で60代と40代の母娘と見られる女性二人が餓死した状態で発見されるという衝撃的なニュースがありました。

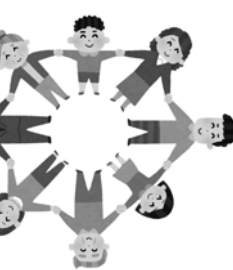
発見当時母親の体重は約30キロほどしかなかったそうで、それぞれ死後数カ月が経っていたとのことでした。管理会社から「郵便物がたまっている」と連絡を受けた親族が、警察に安否確認を依頼し、発見に繋がったそうです。

この悲しいニュースから考えさせられる点が幾つかあります。まず「母娘のどちらかが先に亡くなった際に誰かに相談出来なかったのか」という点。次に「数カ月も溜まってしまった郵便物に対し、もう少し早く対応が出来なかったのか」という点。そして、最後に「そもそも餓死するような苦しい生活を誰かに相談することが出来なかったのか」という点です。

このニュースは複数人世帯でのお話ですが、少子高齢化により独居世帯が増えている現代の日本社会では『孤独死』が問題になっています。今回のニュースや孤独死に関しては、他人事ではなく今後は誰でも起こりえる状況だと考えられます。

経済的にも安定し心身共に健康であれば、日常生活では様々なサービスがあり、便利に暮らせるかもしれません。しかし、人は誰でも年老いていくものです。そうになると必ず誰かの支えが必要になってきます。

しかし、いざと言う時にいきなり関係性を作るのは難しいと思います。健康で安定している時こそ、地域の方々同士で支え合い、何か悩みがあれば相談出来る。そんな社会にして行くには、皆がその重要性を感じ、意識して取り組むことが大切だと思います。



第3次みつわ計画では、「地域の繋がりの強化」を目指していますが、これからも、皆さんと共に支え合いの社会を目指して行きたいと思っています。

(菊池孔介)

◎サロン日程

令和3年最初のサロンは左記の日程で行います。寒さが増していますが、感染対策を十分に行いながら、お互いに交流を深めていきたいと思っています。

・坂上地域 1月22日(金)

午前10時～11時30時

中之郷公民館

・坂下地域 1月28日(木)

午前10時～11時30時

保健福祉センター待合室



ボランティアコーナーだより

あけまして

おめでとーございます

本年もよろしく

お願いいたします



社会福祉協議会は本年もボランティアの募集や、備品の貸し出し、ベルマークや日用雑貨などを集めて必要としている方々に送る等のボランティア活動を行ってまいります。

また、「何か手伝いたい、でも何をやったらよいかわからない」という時には、ご相談ください。

本年も皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

【お問い合わせ】

Tel 2-5000 担当 菊池

しゃきょう恒例！お年玉クイズ

今年は、「八丈町社会福祉協議会のボランティア活動」についてのクイズです。問題は全部で5問あります。ハガキに答え・住所・氏名・年齢・電話番号をご記入の上、八丈町社会福祉協議会（三根2番地）お送りください。締切は1月12日（火）必着です。全問正解者10名様に1,000円分の図書カードを差し上げます。（正解者が多数の場合は抽選にいたします。）

どなたでも応募できますので、ふるってご応募ください！



①「スクール出前」で行っていない体験はなんでしょう？

- A. 学校の先生体験 B. 車いす体験 C. 手話体験

②公益財団法人ジョイセフがアフガニスタンにランドセルを送る活動は何という活動でしょうか？

- A. 思い出のランドセルギフト B. 思い出いっぱいランドセルギフト
C. 思い出詰まったランドセルギフト

③毎年地域の皆様に拾っていただいている椿の実は何に変わるでしょう？

- A. サラダ油 B. 椿油 C. オリーブオイル

④集まったベルマークや切手を仕分けしてくださる「仕分けボランティア」。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ある場所で仕分けを行っていただきました。その場所とはどこでしょう？

- A. 社協事務所 B. 社協第2事務所 C. ご自宅

⑤世界が今以上によくなるために、2030年までに世界の人全員で協力して解決したい目標の略称は？

- A. SD g s B. SDS g C. SDG s

全問正解目指して、皆さん頑張ってください！解答は次号で発表いたします。